競技日程　11月21日（土）

理事・総務員集合　7:00
競技役員受付　8:00
チーム受付　8:10
競技役員・チーム代表者会議　8:20
競技終了予定　14:45
終了後諏訪地区審判員で片付け・消毒

No.	競技開始	会場入場時間	招集完了	クラス	種目	組数	人数	備考
1	9:30	8:30	9:20	小学男子	60m	3	19	
2	9:40	8:40	9:30	小学女子	60m	2	15	
3	9:50	8:50	9:40	中学女子	200m	4	26	
4	10:05	9:05	9:55	中学男子	200m	4	25	
5	10:20	9:20	10:10	高校・一般女子	200m	1	7	
6	10:25	9:25	10:15	高校・一般男子	200m	2	12	
9	10:40	9:40	10:30	小学女子リレー	4×100m	1	6	
10	10:45	9:45	10:35	小学男子リレー	4×100m	1	2	
8	10:50	9:50	10:40	中学・高校女子	400m	2	12	
				中学・高校男子	400m	2	14	
7	11:20	10:20	11:10	小学男女混合	4×100m	1	3	
11	11:25	10:25	11:15	共通女子	1000m	1	7	
				共通男子	1000m	1	7	
12	11:40	10:40	11:30	小学女子	1000m	1	14	
				小学男子	1000m	1	18	
13	12:40	11:40	12:30	共通女子	3000m	1	11	
14	13:00	12:00	12:50	共通男子	3000m	1	9	
	13:15	12:15	13:05	共通男子	3000m	1	14	
15	13:35	12:35	13:25	共通男子	5000m	1	23	
16	13:55	12:55	13:45	共通男子	10000m	1	15	

2020年度第５回チャレンジ記録会茅野

2020年11月21日（土）　競技役員

（○印は主任、兼は兼務）

総務		田中米人			
総務員		山﨑将文			
技術総務		峯村修平			
審判長		篠原克修			
TIC/庶務･役員	○	小林初美	武居悠輔		
マーシャル	○	小林季生	木下栞		
アナウンサー	○	山田澄恵			
記録・情報処理員	○	矢花之宏	矢沢翔吾		
競技者係	○	小松友美	進藤久美	小沢哲彦	
風力計測員	○	三澤光晴	（兼）小林初美		
用器具係		中島信一良			
写真判定員	○	小平昌紀	河西まゆみ	菅沼真洸	
		三澤光晴	※周回記録を兼ねる		
監察員	○	平野幸規			
スターター	○	橘麗仁	志村尚士	中村勝	
出発係	○	加賀見澄男	小島康弘	篠原夏季	久高拓馬
衣類運搬係		塚原健太			
医務員		中村弥生			
協力役員係		(兼)武居悠輔			

第５回チャレンジ記録会　１１月２１日（土）

競技注意事項

【感染症対策について】

１　本競技会の開催について

日本陸上競技連盟から示されている『陸上競技再開に関わるガイダンス』に則り、以下の内容を確認できているため、本競技会を行うものとする。

【競技会開催の前提条件】１１月１６日　６：００現在

番号	文言	評価
1	緊急事態宣言の解除	○
1-①	移動制限の解除	○
1-②	不要不急の外出自粛の解除	○
1-③	店舗営業自粛の解除	○
1-④	学校において部活動が認められている（※高校生以下の競技会の場合）	○
2	競技会開催を管轄する自治体からイベントの開催が認められている	○
3	大会開催都市もしくは地域において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っている緊急時の後方支援病院がある。	○
4	競技会に関わる全ての人（審判員・競技者・コーチなど）の健康状態の管理体制を整える。	○
5	陸上競技活動再開についてのガイダンスに沿った競技会運営をする	○

＜エントリー代について＞

なお、今後、新型コロナウイルスの感染が拡大し、上記の前提条件の評価が得られない場合、主催者側で大会中止の判断を下すことがある。

その際は、エントリー時に示していただいたメールアドレスに大会中止の連絡が届くようにするため、確認いただきたい。

また、本大会においては、学校および自主判断で出場を辞退した場合は、エントリー代の徴収をしないため、各チーム代表者は出場者を事前に確認の上、受付にてエントリー代の支払いをお願いしたい。

＜体調管理チェックシートの提出について＞

本大会は、選手が自分の競技時間に来て、終了次第帰宅することを原則としているため、チーム代表者が受付にてすべての選手の体調管理チェックシートを管理して提出することが難しいと考えられるため、別紙『新型コロナウィルス感染症拡大防止対策に関わる報告書』を提出する。

なお、選手の体調管理チェックシートはチーム代表者が１か月保管をする。大会後２週間の体調管理チェックシートは、チェック期間終了後、各選手が個人で１か月保管をすること。大会主催者より、提出を求められたときは、速やかに提出をする。

２　本競技会にてクラスターを発生させないようにするために、下記に示すように対策を行う。
　大会に参加する選手、チーム関係者、審判員、そして、ご家族に熟知いただくとともに、ご協力いただきたい。

＜Ｉ　競技会開催にあたっての基本注意事項＞

１　３密を回避（下記の３点が生じる場所を徹底的に解消する）・密閉空間　・密集場所　・密接場面

密閉空間	対策
審判控室	メインスタンド下に設営して、風通しよく広く確保する。 待機・休憩中はマスクを着用する。
アナウンサールーム 写真判定室・記録室	少人数、とびら・窓の開放、マスク着用、扇風機使用で空気を循環させる
更衣室	男子使用不可、女子のみ更衣室の利用可 使用の際は、メインスタンド下の競技場入り口から競技役員の許可を得て入場すること。
医務室	現地の競技役員またはメインスタンド下の本部に申告をする。 ケガの場合は、事務室にて対応。 発熱の場合は、メインスタンド下、正面入り口外の隔離テントにて対応。
密集場所になりうる場所	対策
各校テント	自分の競技時間に合わせて会場に来て、終了次第帰宅する。 そのため、補助員を設定せずに、集まった審判員数で可能な競技会にする。 応援にのみに来る生徒の参加は自粛していただく。 複数の種目に出場する選手の待機場所として、入場ゲート前の広場に、距離を十分に取った上で、待機テントを設置してもよい。ただし、広場でのアップやメインストレート側での芝生での競技観戦は許可しない。
小学生の待ち合わせ場所	小学生チームの待ち合わせ場所として、選手入退場ゲート前を使用してもらってもよい。チームで譲り合って、マスク着用の上、十分に距離を取ること。入場までの準備に関しては保護者の協力を得てもよい。
招集場所	１００ｍスタート地点に選手入場ゲートを設定。選手は、その場所のみで入場することで、競技場内の人数規制や審判員との動線の区別を行う。招集は現地にて行う。詳細については別紙会場図を参照すること。
競技場所	動かない時は、息苦しくない場合を除きマスクを着用する。ソーシャルディスタンスを保って待機をする。各自で密集しないように配慮する。
ウォームアップ場所	練習については、練習会場図記載の文面および競技注意事項で確認をすること。なお、小学生はチームで入場し、競技場内にてチームごと場所を分けて練習をしてもよい。その際は、ゆずり合って使うこと。
応援エリア	本大会は、チーム関係者（選手の保護者）の入場ができる。TIC にて体調管理チェックシートを提出の上、ID を受け取ることで、バックストレート芝生のチームごとに決められているエリアへの入場・観戦ができる。 なお、小学生の保護者は、メインスタンドのチームごとに決められたベンチを使用すること。 チーム関係者（選手の保護者）は、TIC にて配布された『移動エリア報告書』に観戦したエリアと時間帯を記録の上、観戦終了後は、速やかに退場し、ID と報告書を TIC に提出すること。
コーチングボックス	コーチングボックスは設置しない。

掲示板	記録掲示板は使用せず、大会結果は「長野陸上競技協会→Ｄａｔａ Ｗｅｂ→競技結果→第５回チャレンジ記録会結果」にあげるため、必要に応じて確認をすること。
密接場面	対策
基本的にどの場面でもソーシャルディスタンスを保ち、マスク着用	
風通しがよく、周囲３ｍ以内に人がいない環境であれば、マスクをはずしてもよい	

感染症対策	
こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。	フィールド競技は各場所にアルコールを設置するので、積極的に使用する。 競技終了後は、手洗い・洗顔も行う。
マスクを着用し、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。	こまめな水分補給をアナウンサーのみでなく、競技役員、協力役員も呼びかける。
チェックシートにて体調管理を行う。	体調管理チェックシートは選手、競技役員、協力役員、指導者ともに全員行う。 小学生に関しては、観戦に来られる保護者にもチェックシート使用を呼びかけ、提出をしてもらう。
観戦するチーム関係者への対応	応援は、声援を送らず拍手で行う。マスクを着用していただく。 観戦場所での飲食は禁止とする。
多くの人が頻繁に触れる箇所を清掃・消毒	消毒は、トイレ、メインスタンド、メインスタンド下、共有した道具、マット、座椅子等を競技終了後に行う。マットは競技前と終了後で消毒を行う。

【Ⅱ　競技会開催にあたっての配慮事項】

１感染防止対策

番号	文言
	ソーシャルディスタンス確保の工夫 【受付】 競技場前階段上に簡易テントを立てて受付（TIC）を設置する。風通しのよい場所で行う。各校代表者１名で受付を行い、エントリー代、『新型コロナウィルス感染症拡大防止対策に関わる報告書』、『保護者参加承諾書』は受付の際に提出をする。 【招集所】 １００ｍスタート付近に入場ゲートを設けて、競技場内の人数を管理およびシューズの点検を行う。招集は現地およびスタート地点にて行う。 【練習場所】 早めに入場し、現地にて練習ができるようにするため、競技日程を確認し、入場時間やピットでの練習可能時間を確認すること。 【応援エリア】 競技役員の指示の元、関係選手の応援のみ可能とする。 【競技場内選手待機場所】 アルコール消毒を各場所に設置する。 雨天の場合は４人に１つ程度の割合でテントを設置する。

	室内換気の工夫 ・記録室、アナウンサールーム、写真判定室…入口および窓を開放し扇風機等を設置。 ・医務室…ケガ人と体調不良者の処置場所を分ける。 ・更衣室…男子は設定しない。女子のみ。短時間の利用を呼び掛ける。
	集合時間をずらした行動の工夫 ・入場開始時刻の工夫　・タイムテーブルの工夫
	体調管理チェックシート（１週間前）の掲載 提出していない競技者の出場は不可とする。（ことができる）
	健康状態の不確かな競技者の把握 ・参加しないように各学校で呼び掛けていただく。　　・体温計の準備
	運動時を除きマスク着用を義務とし、主催者はマスクを未着用者に対して注意を促す。
	手洗い、手指の消毒・洗顔の徹底を積極的に呼び掛ける。
	室内清掃・消毒の準備を整える。
	ソーシャルディスタンスを確保するため、医務室の広さを十分に確保し、医師、保健師、看護師のいずれかを医務室に常駐させる。
	個人防護具の準備を行い、緊急の場合は、個人防護具（サングラス、使い捨て手袋等）を装備した審判員が対応を行う。
	競技役員と競技者の動線をできる限り分ける。選手は特別な用事がない限り、メインスタンド前の競技・協力役員テント周辺には不必要に近づかないこと。 審判員は、メインスタンド下のトイレを使用すること。 選手、チーム関係者は、メインスタンド外側にあるトイレおよび総合体育館、駐車場トイレを使用する。水道についても使い分けを行うため、当日、受付および会場の張り紙等の掲示物を参照すること。

２　対象者ごとの配慮事項

共通	大会１週間前から体調管理チェック表を記入し、大会当日、主催者に提出
	マスク着用、手洗い、洗顔の徹底
	３密回避行動の心がけ
	競技会の規模、目的に応じて参加資格に制限をかける
競技者	体調管理チェックシートの提出
	ウォーミングアップは個別に
	競技用具使用後は手洗い、手指の消毒
	更衣室の滞在は短時間
	運動中につばや痰を吐くことは行わない
	ごみは必ず持ち帰り、茅野市運動公園内のごみ箱等も使用しないこと。
主催者	直接会っての事前打ち合わせを減らす工夫をする
	６５歳以上の競技役員には原則委嘱しないことが望ましい
	基礎疾患を持っている方には、委嘱されても辞退するように促す
	役員と競技者との接触を減らす工夫をする
	３密回避行動、マスクの着用、眼への飛沫感染防止用眼鏡またはサングラス、使い捨て手袋、合羽を緊急時にすぐ着けられるように準備する。
	用器具、通信機器、審判用具、計測機器、情報端末、その他共用物の使用後は手洗い、手指の消毒、洗顔を欠かさない。

観客等	声を出しての応援、集団応援は行わない。
	競技者への付き添いは基本的にしない。する場合には、会話に注意する。
	混雑を回避するため、付き添いのためのウォームアップ場への立ち入りは行わない。

その他

①ガイダンスⅡ（３）に該当する場合は、当該選手、チームは参加を辞退すること。

②ガイダンスⅡ（３）に基づき、該当者（チーム）から出場辞退の申告が無い場合、主催者から出場権利の取り消しを行う。

＜参照：以下、ガイダンスⅡ（３）の抜粋＞

（３）参加ランナー、チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア、大会運営関係者に感染者、濃厚接触者、感染疑い者の参加・従事の可否

・原則として行政、学校や企業等の所属の対応方針を優先すること。

①感染者への対応

大会開催日の 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手、チームは参加を辞退する。または、主催者による出場権利の取り消しを行う。

②濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合、14 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めても構わない。

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」厚生労働省（2020 年 5 月 25 日）

③感染疑い者への対応

大会開催 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状（※５）が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退するまたは、主催者による出場権利の取り消しを行う。

但し、次の 1）および 2）の両方の条件を満たしている場合、大会への出場を認めても構わない。

1)感染疑い症状の発症後に少なくても 8 日が経過している。

（8 日が経過している：発症日を 0 日として 8 日間のこと。 ）

2）薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくても３日が経過している。

（3 日が経過している：解熱日・症状消失日を 0 日として 3 日間のこと。）

※５ 感染疑い症状とは

▼息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

▼重症化しやすい方（高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPD 等）等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

▼上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合（症状が４日以上続く場合は必ず、「強い症状」と思う場合にはすぐに相談を。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様）

【競技関係】

1　競技規則について

本大会は 2020 年度日本陸上競技連盟規則およに本競技会申し合わせ事項により実施する。

2　会場について

【応援について】

メインスタンド入り口前階段から総合体育館、プール側につながる公園内歩道は、陸上競技関係者の立入りおよび停止した観戦を禁止する。どうしても移動する必要がある場合は、立ち止まらないようにする。応援を希望される保護者やチーム関係者は、１週間前からの体調管理チェックシートの提出等の必要な手続きを取った上で、競技役員の指示の元、定められたエリア内での応援を行うこと。

【駐車場について】

別紙「駐車場の利用について」をお読みいただき、周辺道路への駐車は絶対にしないように各チームで連絡をしてください。

3　受付について　　競技場前階段を上った場所の簡易テントを張り、TIC を設置する。

【選手受付】

チーム代表者１名が『エントリー代』、『新型コロナウィルス感染症拡大防止対策に関わる報告書』及び『保護者参加承諾書』を提出する。

※チーム代表者がまとめて提出できない場合は個別対応を行います。

【競技役員・協力役員受付】

体調管理チェックシートを提出する。

協力役員は、ＩＤ管理カードに必要事項を記入後、TIC にてＩＤを受け取ること。

【指導者受付】（フィールド競技に限る）

体調管理チェックシートを提出いただくことで、指導者に指導者ＩＤを配布して中に入ることができる。小学生は各種目に１名（５名以上は２名）の指導者をつけることができる。

【チーム関係者（応援保護者）受付】

体調管理チェックシートを提出していただくことで、『応援者ＩＤ』と『移動エリア報告書』を配布する。応援者ＩＤを受け取った後は、小学生はメインスタンドへ、中学生以上のチーム関係者はバックストレート側の芝生まで移動していただき、ID チェックを受けた後、指定されたエリアにて観戦をすることができる。観戦後は、競技役員の指示の元、速やかに退場し、移動エリア報告書に観戦したエリアおよび時間帯を記入の上、TIC にて応援者ＩＤと移動エリア報告書を返却する。

＜応援者のルール＞

・ID 発行は、１選手につき１組とする。希望者はまとまって受付を行うこと。別々に来られた場合には、後に受付された方の ID は発行せず、観戦の許可を出さない。
・マスクを着用する。
・応援場所での飲食を行わない。（飲食の必要がある場合は、競技役員の指示の元、競技場外に移動して行い、終了後、競技役員の指示の元で再入場をする。）
・声援は送らずに、拍手で応援をする。
・ストップウォッチでタイムを測定してもよいが、声を出してラップタイムの読み上げは*絶対に行わないこと。*
・ビデオ撮影をしてもよいが、プライバシー保護の観点より関係者のみの撮影とする。

一番に優先するのは競技を行う選手の安全確保です。ルールが守られない場合は、退場いただいたり、今後の競技会にて、再度無観客に戻すなどの対応を取ります。皆様の協力あってこその競技会です。ご理解いただき、競技役員の指示の元での観戦をお願いいたします。

４　ウォームアップ場について

（１）小学生においては、競技場内にて指導者の引率の元で練習を行うことができる。会場入場時間を目安に、チームでの入場をし、お互いに譲り合って練習されるようにお願いしたい。

（２）芝生やＡゾーン（投てきエリア）、Ｂゾーン（走高跳エリア）の使用をしていただいてよい。
また、トラックの空いているところを使用してもよいが、逆走はしないこと。１レーンを使用した練習は行わないこと。

（３）２００ｍに出場する選手は、小学生の６０ｍの練習時に、フィニッシュ付近のコーンから、第１コーナー～バックストレート～第２コーナーからメインストレート前のコーンまでの間を練習に使うことができる。２００ｍスタート付近６～８レーンにはスターティングブロックを設置するので、譲り合って使うこと。

（４）小学男女混合リレーに出場する選手は、２００ｍ競技中にフィニッシュのコーンから、第１コーナー～バックストレート２００ｍスタート付近コーンまでを練習エリアとして使うことができる。安全に気を付けて使用すること。

（５）４００ｍに出場する選手は、４００ｍスタート付近の７、８レーンに設置したスターティングブロックを使用して練習を行うことができる。その他は、競技のないときに、安全に気を付けてトラックを使用すること。

（６）小学男子、小学女子リレーに出場する選手は、４００ｍの競技の合間に譲り合って練習を行うこと。その際は、指導者の指導の元、安全に配慮して行うこと。

（７）１０００ｍ出場選手は、芝生やジョギングコース、トラック８、９レーンの外側を使って練習を行ってもよい。

（８）３０００ｍ以上の競技に出場する選手は、競技中に競技場内の７，８レーンを用いて練習を行ってもよい。その際は、逆走は絶対にしないこと。また、競技のスタート時のスタート付近とフィニッシュ時の写真判定室前は、正しい記録判定のために封鎖をするので、協力をお願いしたい。

５　ＴＩＣについて　選手受付同様に、競技場前階段を上った場所に設置する。

（１）プログラムの記載ミスに関するプログラム訂正用紙の受付。

（２）競技役員、協力役員、指導者、応援者の受付、各種ＩＤ等の受け渡し。

（３）応援エリアの確認

（４）各種問い合わせ

６　招集について

（１）３密を避けるために、100ｍスタート側に選手入場ゲートを設置し、入場規制を行う。
その際、競技で使用するシューズの点検を行う。なお、【1. 競技規則 】にあるとおり、WA 規則第 143 条（TR5:シュ ーズ）のルール再改訂は適用しないので、リザルトに略号“ＰＳ”（「厚底」の英訳“platform sole ”）を用いる。なお、2020 年 12 月 1 日以降の国内の全ての公認競技会において改定された WA 4/25 規則を適用する。

（２）最終招集は競技開始１０分前までに以下の場所で行う。

・６０ｍ…６０ｍスタート付近
競技後は、荷物運搬を行い、荷物置き場Ａに荷物を置く。

・２００ｍ、１０００ｍ…フィニッシュの荷物置き場Ａ周辺
荷物は荷物置き場Ａに置き、競技開始前にフィニッシュ地点からスタート地点に移動をする。

・４００ｍ、１００００ｍ…フィニッシュの荷物置き場Ａ周辺
荷物は荷物置き場Ａに置き、出発係の指示のもと、流しおよびスタートラインに立つ。

・リレー競技…フィニッシュの荷物置き場Ａ周辺
荷物は荷物置き場Ａに置き、競技開始前にフィニッシュ地点から最短距離で各スタート地点に移動をする。その際は、アナウンスで、芝生内の練習の中止を促し、移動完了後は再度アナウンスを流し、練習再開の旨を伝える。

・３０００ｍ、５０００ｍ…スタート地点
最終招集後、出発係の指示に従い、流しおよびスタートラインに立つ。競技中に競技役員で荷物を荷物置き場Ｂに置く。競技後は、荷物置き場Ｂに移動し、身支度を整えた後、競技役員の指示で手指消毒及び洗顔を行い、速やかに退場をすること。

（３）最終招集の際に、ユニフォーム、アスリートビブス、スパイクピン（使用する選手）、商標等をチェックする。必ず本人が招集を行い、代理人による招集は認めない。また、招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を欠場するものとみなす。

7　アスリートビブス（ナンバーカード）について

（１）アスリートビブスは各校（各選手）で持参し、そのままの大きさで胸と背部に確実に固定する。小学生およびクラブチームの参加者、一般の選手については、大会運営側から支給をする。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、使用後は返却をせずに持ち帰ること。

（２）１０００ｍ以上の競技者は、通しナンバー（胸・背に張り付け）と腰ナンバーを競技場入場時に配布する。通しナンバーおよび腰ナンバーは使用後、水道に回収ボックスを設置するので、その中に入れておくこと。

8　競技方法について

①トラックに並ぶ順番は、プログラム記載通りのオーダー順とする。

②すべてのカテゴリーにおいて、スタートの合図は英語で行う。

③不正スタートは１回で失格とする。
小学生においては、同一競技者が２回不正スタートをすると、失格となる。

④小学生のスタートにおいては、クラウンチングスタートとし、スターティングブロックの使用はしなくてもよい。

⑤男子 5000m においては、出場者の人数の関係で、グループスタートとする。出場者の 3 分の 2 をグループ内側、3 分の 1 をグループ外側とする。なお、スタート時の内側と外側の走路を分けるため、仮設の縁石を設置する。

⑥男子 5000m、10000m は、給水の準備を行う。

（３）助力

①競技者が競技場所を離れる場合には、競技役員に申し出た上で。競技役員の指示に従って行動しなければならない。

②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、ＣＤ、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。

9　その他

（１）競技で使用するよう器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。

（２）スパイクのピンの長さは、９ｍｍ以内とする。

（３）競技場に商品名のついた衣類、バッグを持ち込む場合は日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。

（４）諏訪地区各チーム代表者へ
各校、大会運営用テントを１つ以上お貸しいただきたく思います。なお、運営中におけるテントの破損がおきた場合のために、運営側より物損の保険に加入をします。
また、競技終了後は、片付け・消毒を全員でお願いいたします。
（５）プログラムの配布および販売は行いません。各チームで印刷をお願いします。
（６）新型コロナウイルスが長野県内でも広がってきています。参加にあたり、下記のことを全員が改めて徹底をお願いします。
①この１週間で体調不良であった場合、または当日体調不良の場合は、参加は自粛する。
②練習中も競技場内に設置してあるアルコールや水道にて、こまめに手指消毒を行う。
③できる限りの私語は控え、運動をしないときはマスクを着用する。
④自分の競技が終了後は、手指消毒、洗顔を行い、速やかに退場をする。
※一般の選手も、他種目に出場している選手を待つ際には、自家用車を利用するなど、少しでも新型コロナウイルス感染リスクが下がるように行動をしていただけるとありがたいです。
（７）エントリーや大会当日までに確認したいことがあれば、下記アドレスにご連絡ください。

新型コロナウイルスが広まりつつある長野県ですが、皆さん一人ひとりが、感染防止への具体的な行動を取り、安全に競技会が実施され、「茅野で記録会ができて良かった！」と思っていただけるように、運営して参ります。そのためにも、この競技会から絶対にクラスターを発生させないように、選手一人ひとりはもちろん、応援していただけるご家族、チーム関係者に本競技会の感染対策について、熟知いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

コロナに負けない競技会を一緒に創り上げましょう！

運営担当者山﨑 PC メールアドレス　highjumpstar210@yahoo.co.jp

□の内側は競技場内として考えます。
本大会は、競技場内での応援を競技役員の指示の元で許可します。

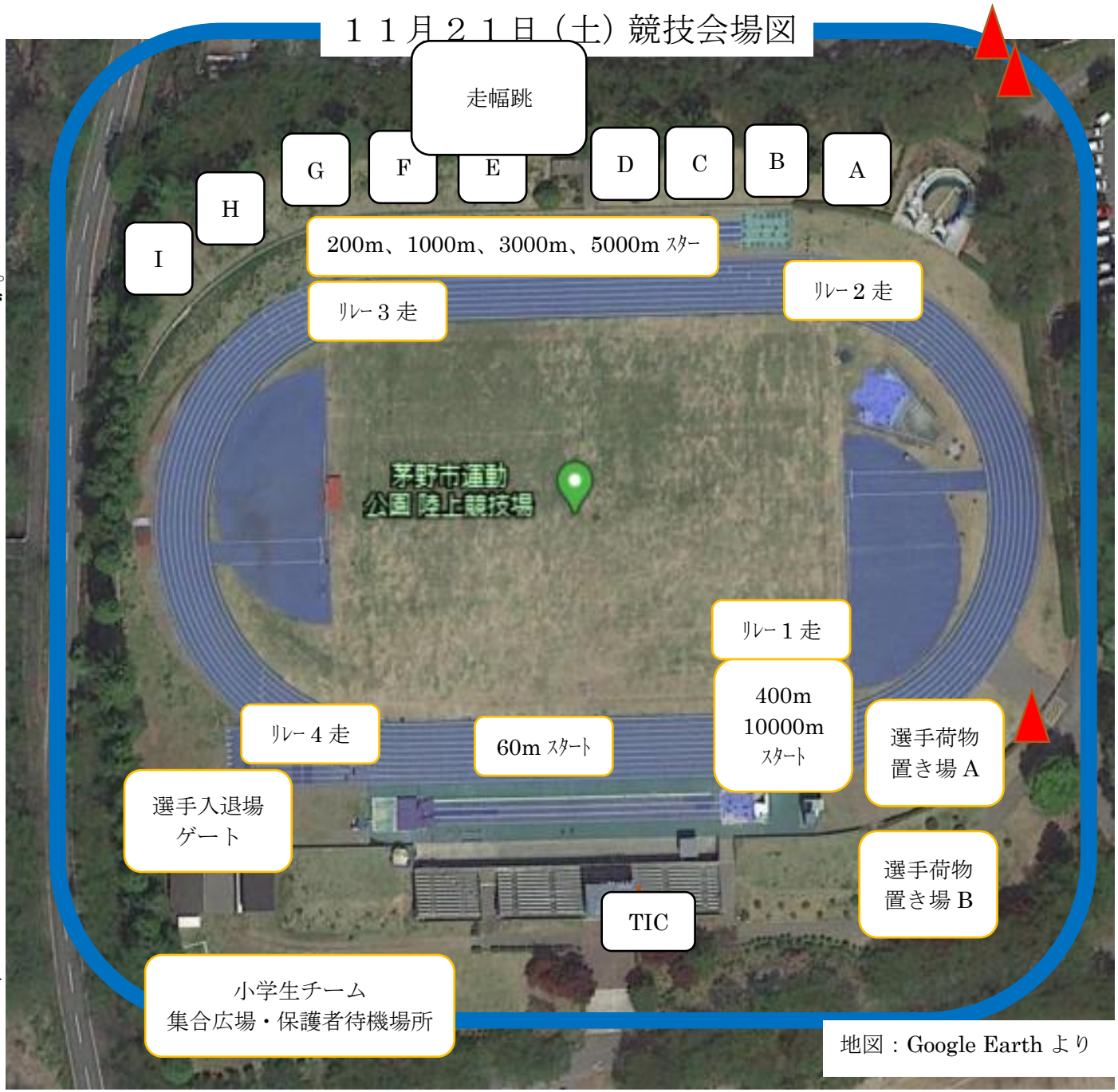
＜小学生チームについて＞
集合場所として、選手入退場ゲート前を使用していただいて構いません。指導者の指示の元、チームごと競技場内を譲り合って練習をしてください。
保護者の方の待機場所は、メインスタンドになります。
チームごと、割り振りをしますので、そのエリア以外での応援はご遠慮ください。

＜指導者 ID について＞
指導者は、体調管理チェックシートを提出の上、指導者 ID を受け取ってください。

＜感染対策について＞
①動かないときは、マスク着用をしてください。
②必要のない会話は控えて下さい。
③競技場内や応援エリアでの飲食はできません。
④声援は送らずに、拍手で応援してください。
⑤ビデオ撮影は家族のみに限ります。
応援保護者は、TIC で受け取っていただいた***移動エリア報告書***に応援したエリアと時間帯を記入して、退場後に TIC に ID とともに提出をお願いいたします。

60m、3000m、5000m は荷物運搬を行いますので、各スタート地点に集合してください。
60m の選手の荷物は荷物置き場 A に、
3000m、5000m の選手の荷物は荷物置き場 B に運搬します。
その他の競技に出場する選手は、荷物置き場 A に集合をしてください。荷物置き場より、スタート地点に流しで移動をしていただきます。リレーも同様です。
ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします

１１月２１日（土）競技会場図



地図：Google Earth より

＜小学生チームについて＞
　指導者の指示の元、チームごと競技場内を譲り合って練習をしてください。
　指導者は、体調管理チェックシートを提出の上、TIC にて指導者 ID を受け取っていただき入場ください。

＜出場者全体へ＞
　芝生内、トラックの空いているところをウォームアップ場としてご利用ください。距離を保っての練習をお願いします。トラックを使う場合は、逆走は禁止です。
また、１レーンを用いた練習は行うことができません。

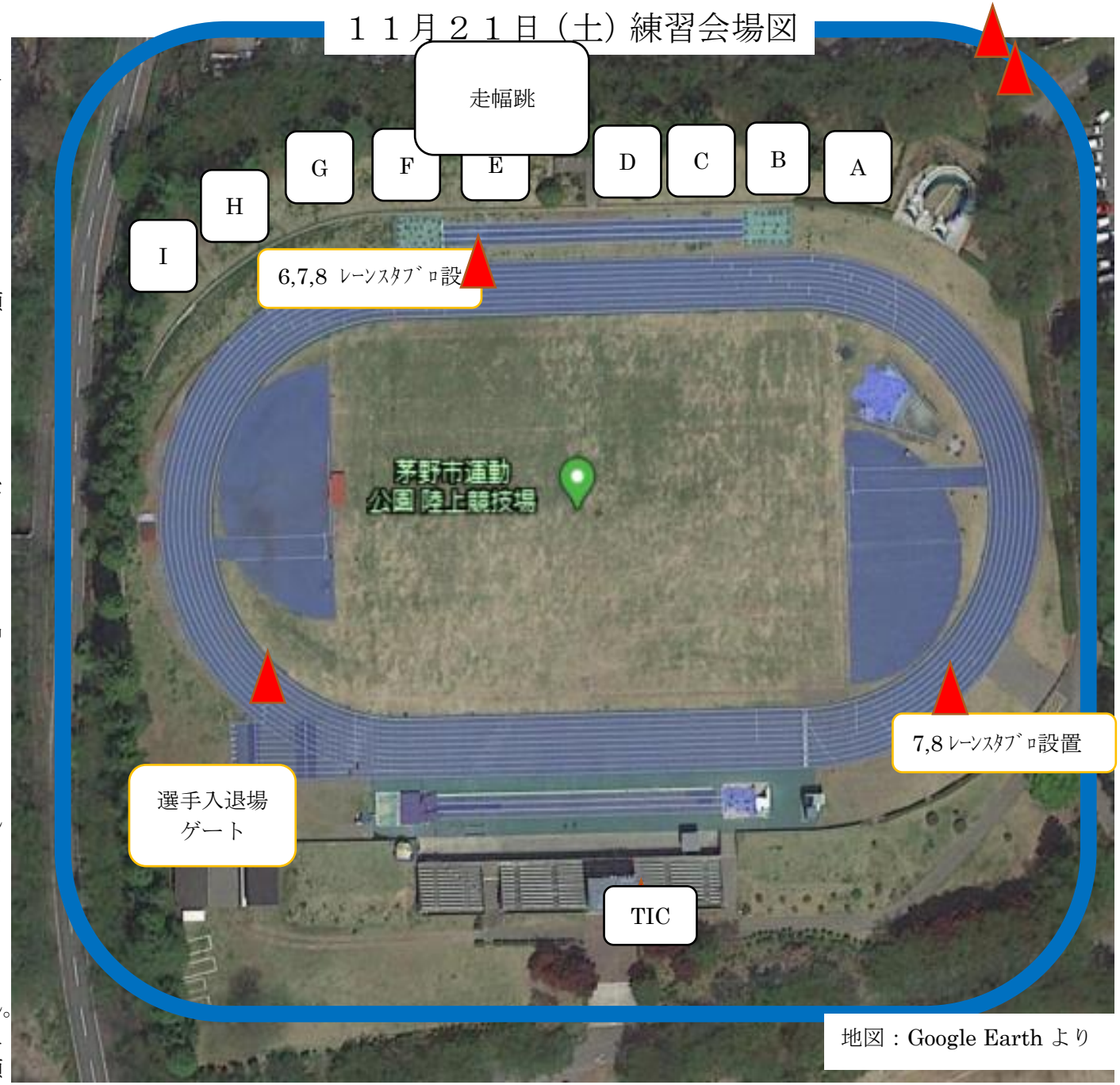
＜200m 出場選手＞
　60m の競技中に、200m スタート地点 6～8 レーンにスタブロをセットします。メインストレートには入らないようにお願いします。

＜400m 出場選手＞
　400m のスタート地点 7､8 レーンにスタブロを設置します。小学男女混合リレーの邪魔にならないように練習をお願いします。

＜リレー出場選手＞
　200m 競技中は、フィニッシュからバックストレートまでの 4~6 レーンをリレー練習レーンとします。
　また、競技の合間に練習をしていただいて構いませんが、十分に安全に配慮し、競技進行の妨げにならないよう、ご協力ください。

＜1000m 以上の競技に出場する選手＞
　競技が空いているとき、または周回競技中は、7,8 レーンを周回レーンとして利用していただいて構いません。スタート時にはスタート周辺、選手のフィニッシュ時には、写真判定室前は封鎖いたしますので、ご協力をお願いいたします。

１１月２１日（土）練習会場図



地図：Google Earth より

新型コロナウィルス感染症拡大防止対策に関わる報告書

競技会名	**第５回チャレンジ記録会茅野**
開催日	**2020年11月21日(土)**
会場	**茅野市陸上競技場**
チーム名	
引率者氏名	
引率者携帯	

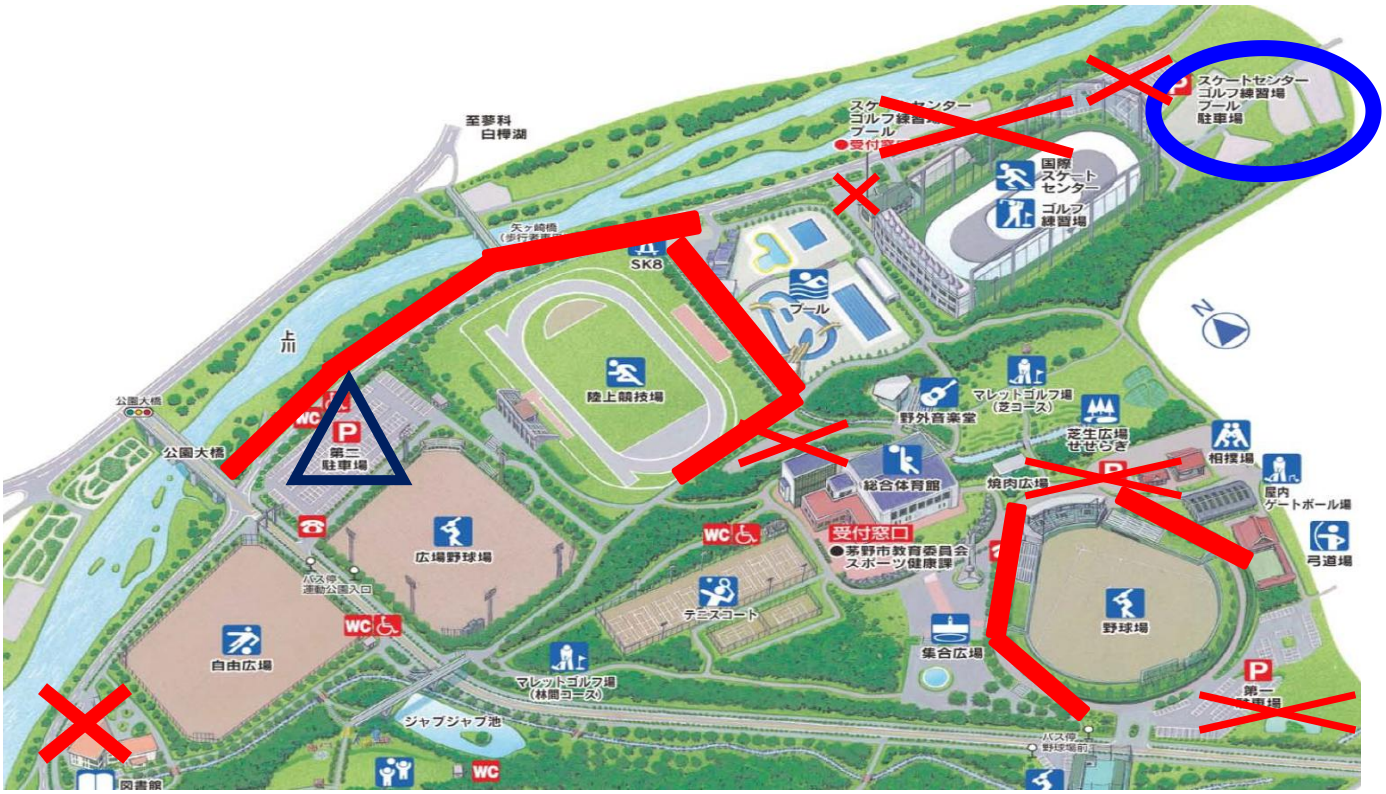
【新型コロナウイルス感染対策のための確認事項】

該当するところに〇をつけてください。

本競技会の１週間前から昨日まで体調管理（体調管理チェックシートへの記入）および検温を行ってきましたか。	
本競技会の感染予防対策および競技注意事項を、チーム代表者、選手、保護者は読んでいますか。	
本競技会に参加する選手で、体調不良を訴えている選手は参加を自粛していますか。（体調不良者がいない場合も〇をしてください。）	
本競技会終了後、本大会の参加者に対して、２週間の体調管理・検温を継続していくことを、選手に説明していますか。	
チーム代表者サイン	

・**選手の体調管理チェックシートは、チーム代表者が１か月保管をしてください。**
・今後２週間の体調管理チェックシートへの記入したものは、選手が個人的に管理をし、１か月保管をしてください。
・チーム内から感染者が確認された場合、大会主催者に連絡をしてください。
・体調管理チェックシートの提出を求められた場合は、速やかに対応をしてください。

駐車場の利用について



11 月 21 日（土）

運動公園内で陸上競技以外のイベントも予定されています。

本記録会参加者の送迎・競技役員の駐車場は見取り図の**青丸で囲んだ場所＝スケートセンターゴルフ練習場東側の未舗装駐車場が望ましい**です。第二駐車場は混み合いますので、可能な限りでご協力をお願いいたします。※スケートセンターゴルフ練習場周囲の舗装された駐車場は駐車禁止です。

赤色マークで示した、運動公園その他駐車場及び構内への駐車はできません。周辺道路への駐車は取締対象になります。

送迎のみで陸上競技場前の第二駐車場への乗り入れは渋滞や事故の原因にもなりかねませんので、ご遠慮ください。